

# 特定非営利活動法人自然体験学校のノウハウ移転事業について

1. 事業モデル名：体験観光・体験学習による地域をあげた町おこし体制の構築

2. 事業者の概要  
補助事業者名：特定非営利活動法人 自然体験学校  
所在地：北海道虻田郡豊浦町  
取り組んでる社会的課題：少子高齢化の進展による人口減少、過疎化による限界集落の増加や地方自治体の財政難など地域の活力は低下。地域経済は疲弊しており、その活性化が喫緊の課題。  
課題への取組：地域の様々な人々と密接に連携し、その知恵と経験を活かした体験観光・学習をプログラム化。

3. 事業モデルの革新的な点・成功の秘訣：  
地域資源の開発や活用の促進、地域の各産業や地域住民と積極的な連携により地域住民参加型の体験観光・学習をプログラム化。地域の交流人口増加、教育団体旅行の誘致、新たな産業と雇用の創出、特産品販売や移住者の増加などを実現し、持続可能なコミュニティビジネスの構築に寄与している。

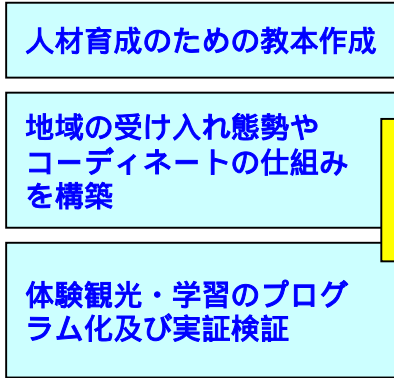
4. 移転先：  
NPO法人自然体験学校能登校（石川県穴水町）：体験観光で町おこしをしたい地域リーダーが多数存在。  
NPO法人自然体験学校さがみはら校（神奈川県相模原市）：市が体験型観光には興味があり、連携の素地がある。  
沖縄県南部地区（糸満市、南城市、八重瀬町）：3つの市町が体験種目の充実と広域コーディネートを希望。



漁船遊覧体験



地元農協・農家との体験観光  
に関する打合せ



ロードマップ